

軽量化

展示品名：オーラム®

超耐熱・熱可塑性ポリイミド樹脂

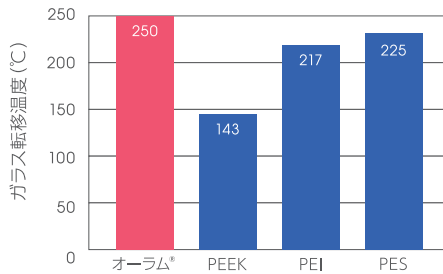
Thermoplastic Polyimide Resin

開発の狙い

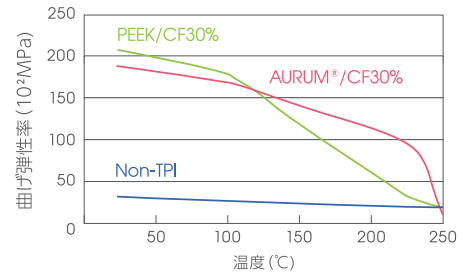
項目	エンジン部品用 高耐熱材料(～230℃)
効果	①金属代替による軽量化 ②低摩擦係数(ロス低減) ③切削樹脂材の加工コスト低減(熱硬化樹脂対比)
着眼点	①高温剛性 ②高寸法安定性(成形品精度、線膨張係数) ③高限界PV値
開発進捗	1. アイデア段階 2. 試作・実験段階 3. 開発完了段階 4. 製品化完了

製品の概要 構造・原理・特徴

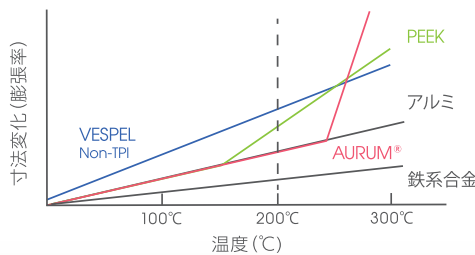
超耐熱性



良好な高温剛性

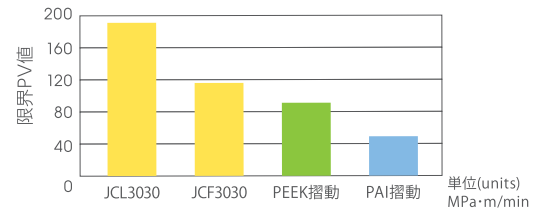


優れた寸法安定性



摺動特性

対SUSでの限界PV値(無潤滑)



自動車部品適用事例



採用グレード JCL3030 / JCF3030

採用のポイント 耐摩耗性(摺動性)



採用グレード JCL3030 / JCN6230

採用のポイント 耐熱性、寸法安定性

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。

課題と対応策

コストと要求性能のバランス化

活用案

エンジン、駆動、ターボ、循環ポンプの摺動部品